

みょうこう
妙高市 (新潟県)

これぞ!
食の

イチオシ



「米粉サブレ」で ライチョウ保護

推薦者



妙高市役所
観光商工課
たけだあつこ
竹田敦子さん

妙高山や苗名滝といった豊かな自然あふれる妙高市では、妙高戸隠連山国立公園内の火打山に生息する絶滅危惧種である、ライチョウの保護活動を行っています。

道の駅あらいの指定管理者である妙高ふるさと振興が、妙高市産の米粉を使用し、ライチョウの形をしたサブレ、「妙高雷菓」を発売。売上の一部をライチョウ保護活動に役立てる仕組みであり、サクサクの美味しいサブレを買うだけ、食べるだけで保護活動に参加できます。



面積	445.63㎡
人口	3万1,515人 (令和2年8月31日現在)
特産品	米、酒、高原トマト、 笹寿司・たけのこ汁 (郷土料理)

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口は「住民基本台帳」による。



ライチョウが生息している火打山からの風景